



第 1740 回例会

平成 25 年 3 月 25 日 (月)

12:30~ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「手に手つないで」
3. ゲスト紹介 米山奨学生 代 向斐 様
4. 出席報告
会員総数 55 名 出席者数 37 名
出席率 69.81% 前回修正出席率 71.70%

5. 会長スピーチ



会長 花田 宗弘 君
3月も終わりに近づきましたが、未だ寒い日が続いています。それでも桜の方は例年より開花が早いようで、4月1日の桜見例会時は満開が期待できます。今のところOBの方は9名参加してくれます。

先週、訪問してきました宮崎中央RCとの交流に4名の方（谷脇、小椋、柳生、中西）に、参加頂きました、ご苦労さんでした、後ほど報告して頂きます。

今日は、先日行われましたIDMの発表をして頂く日となっています。例会は毎週行われていますが、我がクラブは比較的人数が多いため皆さんに発言して頂く時間が少なく、今期の目標である全員参加というわけにはいかず、どうしても一方通行になります。20人以下のクラブですと例会がIDMのような形となり風通しの良い、まとまりの良い雰囲気になっているようです。我がクラブでも、もっと全員の発言の場を増やし意思疎通を図るために、膝を突き合させて話すにはIDMは良い企画だと思いますので、5月にもう1度IDMを行う予定をしています。前回は、年齢順のグループでしたが、次回は年齢混合グループの予定です。

ロータリーの良いところは年齢や役職に関係なく、「世の中を良くしよう」と云う志のあるメンバーの集まりですから、気楽に建設的な意見を聞かせて頂き、魅力あるクラブ造りに役立てたいと思います。

6. 幹事報告

- 幹事 中西 秀文 君
○例会臨時変更のお知らせ
岩出RC 3月28日(木) → 3月28日(木)
12:30~ 花見例会 貴志川 大池莊
和歌山東南RC 4月3日(水) → 4月6日(土)
18:30~ ホテル川久
(創立42周年記念例会)
○メールアドレスの変更のお知らせ
御坊南RC
4/1 から E-mail : gobo-s@gobo-rc.jp
○4月のロータリーレート
1 \$ = 94円

7. 委員会報告

- 親睦活動委員会 委員長 千賀 知己 君
4月7日の家族例会には多数のご参加をお願いします。出欠のご返事をよろしく!
○国際奉仕委員会 副委員長 寺下 卓君
3月27日に最後の中国語勉強会を開きます。米山奨学生の代さんの送別会になります。よろしくお願いします。

8. I.D.M 報告

- 8組 千賀 知己君
2月21日に美登利で開きました。参加者は5名（中村、倉橋、田中祥、山田、千賀）です。
1) 楽しい例会づくりについて現状のままで充分楽しい。
2) 例会出席の服装について仕事中の会員もいるので、正装とは言わないが、ロータリアンとして弁えた服装をしていればOK。
3) 新入会員の例会時の席について 新入会員は何処に座れば良いか解り辛いので、理事会で、席札を設けてはどうでしょうか。
4) 増強・退会防止 増強・退会防止は難しい。特に新入会員の退会はメンバーの輪に参加して頂くことで防止が可能になると思います。



3月は識字率向上月間です

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：花田 宗弘 幹事：中西 秀文 SAA：那須 正志

○7組 魚谷 幸司 君

2月15日に鹿児島屋で開きました。参加者は4名（田岡、重光、角谷、魚谷）です。

1) 楽しい例会づくりについて

卓話の充実、新人の方々に声をかけ、温かな雰囲気をつくる。

2) 例会出席の服装について 最低限のマナーが守られた服装であればOK。（あまり重たい雰囲気にはない）

3) 新入会員の例会時の席について 幹部が「本日の席」を予め決めておく。とにかく話しかけ、孤立させないことが重要です。

4) 増強・退会防止 増強は二のご時世難しい。最初は、年会費を取らない。どんな形でも例会見てもらう。先輩方々の退会には口を挟むごとにできない。ロータリー活動で何らかの楽しみを見出してくれる。そのためには趣味の会などに参加してもらい、孤立することのないようにする。

○6組 中西 秀文 君

2月9日に美登利で開きました。参加者は3名（大江、寺下、中西）です。

1) 楽しい例会づくりについて みんなが参加できる例会や卓話を聞いて勉強する例会など目的をはっきりさせて開くと良いのでは。

2) 例会出席の服装について もう少しきっちりした服装にしてはどうか。

3) 新入会員の例会時の席について 会員の名前と顔を覚えてもらうために席はできるだけ、変わったほうが良いと思う。

4) 増強・退会防止 退会防止に力を入れる。最低でも現状維持。シルバー会員制度として、前から検討している出席適用免除会員を対象にシルバー会員制度として、各事情によって、例会の出席が100%できない人を半額会費にし、退会防止につなげる。全体的に会費を下げては。

5) その他 会員数が減ってきたため、I.D.Mの組数を減らしてはどうか。

○5組 上野山 雅也 君

2月9日にうたげで開きました。参加者は5名（中尾、横出、上野山、那須、山畑）です。

1) 楽しい例会づくりについて 今まで各年度の会長はじめ、理事、役員の方が趣向を凝らし、一生懸命に例会の運営をしていただいているので、十分、楽しい例会になっていると思う。後は個人の受け止め方である。

2) 例会出席の服装について 現状のままで、良しとする。

3) 新入会員の例会時の席について 紹介者はたまに隣の席について欲しい。他は本人の意思に任せ、全員が気づかい、フォローして行く。



4) 増強・退会防止 無理な増強はしない。何のためか？退会しないような雰囲気作りをする。

5) その他 いつもI.D.Mになるとネガティブな議題ばかりになる。もっとロータリーの良いところを語り合うことも必要ではないか。例会の食事のことは、言わないようにしましょう。

○4組 桑添 剛 君

2月15日、田中屋で行いました。出席者は4人（土井、田中、上田、桑添）でした。

実は、私、昨日遅く中国出張から帰って来て、今日会社の机の上に卓話報告のFAXが流れてきていたのに気づきましたので、少々とまどいましたが、メモもしていませんでしたし、思い出しながら簡単に報告させて頂きます。

1) 楽しい例会づくりについて 別に今まで通りでいいんじゃないかという意見だったと思います。

2) 例会の服装について ガバナーとかそれに準ずるような特別な人が来られる時にネクタイ着用ぐらいでいいのではないかということでした。

3) 新入会員の席について 紹介者が1年間くらい同席する位の気遣いをし、欠席が続いたら責任をもってお誘いするようにしたらどうかということでした。

4) 増強と退会防止について あまり無理して探すような増強の仕方はどうかと思う。それが早斯退会に繋がりはしないか、むしろ、海南に3クラブも多すぎで、将来統合も視野に入れてもいいのではないかという意見もありました。

5) その他 今回は年齢順でしたが、いろいろな形でのI.D.Mの回数を多くしたら、全体の親睦が深められていいのではないか。

大体これぐらいだったよう思います。

○3組 阪口 洋一 君

2月15日に美登利で行いました。出席者は5名（山名、宮田貞三、田村、木地、阪口）です。

1) 楽しい例会作りについて 例会では先輩は後輩に気を使い、後輩は先輩を大事にすることが必要である。このことは以前（10年以上前）

には通常に行われていた事ことです。理事役員は出席している会員に気を使って対応するようにする必要がある。要するに、例会で会員同志の対話が少なくなっているということです。これを改善しなければならない。

2) 例会出席の服装について 私服、今までどおりで良いか。見苦しくない服装であれば、私服での例会出席は問題ないという意見が多かったです。作業服は職業人の制服ですから勿論結構です。ただ、自由にと言ふことで、あまりタガを緩めるのは良くない。夜間例会くらいはネクタイ着用してはどうか。新しく入会された会員の方には、服装についてもお伝えする必要がある。

3) 新入会員の例会時の席について 新入会員の方



には、ゲスト席の近くに座って頂いて、先輩がお相手していろいろお話をされるのがよいのではないか。

4) 増強・開会防止について 会員増強は若い会員の方も積極的に勧誘活動をお願いしたい。無理して増強しなくても良いのではないか。こじんまりしたクラブはそれなりに良い点もあり、やっていけるものだ。

5) その他 ロータリーファミリーで、奥様だけを対象にした食事会を開催して奥様同志の親睦をはかる。この席には、会長、副会長、幹事が出席して接待する。新春夫婦例会、家族例会には必ず奥様同伴で出席していただきたい。

○2組 浅井 修 君

2月19日に美登利で開きました。

参加者は6名。

1) 楽しい例会づくりについて 皆の顔が見られるような席の配列を考える。丸テーブルが理想、又はコの字型。三役席が固定され、一方通行になっている。たまには変えてみては。座席の移動（指定席）を10回に1度くらいやってみては。（谷脇年度に実施）



2) 例会出席の服装について 亂れが気になる。現状ではゲストに失礼。仕事場から直行する人もあり、厳しくすると出席率がダウンするかも知れないが、せめて、ブレザー位は着用したら良いと思う。

3) 新入会員の例会時の席について 専用テーブルをつくり、ベテラン会員や親睦委員がサポートする。

4) 増強・退会防止 会費が高すぎる。値下げを検討し、入会しやすくしてはどうか。

5) その他 名札の利用を再確認しては。新入会員に名前を覚えてもらう。受付で取っていない人がいる。胸に着けるなり、テーブルに置くように。IDMは少人数で膝をまじえてホンネで話し合えるので、回数を増やして欲しい。

○1組 楠部 賢計 君

2月8日に「うたげ」で開きました。出席者は6名（宮田敬、塩崎、吉田、奥村、花田、楠部）。議題に入る前に会議の雰囲気などを説明し、先ず、宮田リーダーから一言あり、乾杯。このメンバーは平均77才、462才の老人クラブ。



酒の力でも借りて徐々に盛り上げて行こうと思った矢先、一寸調べたんですが、「楽しい定義とは」4つあると一番の議題に入って来ました。

38年前のIDMは炉端会合（ファイヤサイド・ミーティング）と言われていたんですが、その頃から経験を積み重ねてきているベテラン達です。トータル150分間の長丁場もロータリー以外は知らんのかと言いたいぐらい。酒を飲むのを惜しんで喋るものやら、追加料金一人640円安上がりでした。千円集めて（360円X6名）2,160円はニコニコへ入ります。だんだん盛り上がり終わるのに未練ありましたが、二次会の時刻が来たので螢の光となりました。

1) 楽しい例会づくり 先ほど言いました楽しい定

義の四つは①没入性—夢中になる②挑戦性—物事に挑戦する③連帯性—互いに関係を持ち合う、共同責任④非日常性—経験したことのない出来事。人間の価値観は同一でないから、人それぞれ楽しいと感じる事象も異なるので参加者全員が楽しいと感じる例会は無理だと思う。従って楽しい例会をつくると言うより、出席した価値があったか？自分の意見や考えを他の人に聞いてもらえたか？隣の座った会員とロータリーを語り合い、美味しい食事が出来たか？等々、例会での自分の存在を確認できた満足感が結果として楽しい例会だったと言えるのではないでしょうか？一人一人が例会を楽しめる努力をすることの集約が「楽しい例会」になるので、例えば、個人が発言する・目立つ・そのような機会を少しでも多くするためテーブル別にディスカッションし、テーブルから代表者が前で話合った内容を簡潔に発表するような例会もあって良い。楽しい例会の結論は「皆でつくろう楽しい例会」と言うことになるのかな？

2) 例会出席の服装について 原則として、服装は自由ですが、他人に不快感を感じさせないよう、こざっぱりした着衣でいいのですが、会員それぞれがロータリークラブをどうとらえているかによって、服装に対する考え方も変わってくると思われる。例えば、ロータリークラブは今、テリトリーはなくなって、地域以外の住人でも入会出来るのですが、職業分類上5%以内、社会人として瑕疵なき人間として選ばれ入会するのが、ロータリアンです。当然仕事上の制服が作業服であれば、それで良いので、余りにもひどく汚れているようなものは例外です。自分の常識に照らして決めて欲しい。

3) 新入会員の例会時の席 原則としては6カ月～1年ぐらいは、推薦者が隣に座ってアドバイスしたり、面倒見てあげるのが理想ですが、推薦者も欠席したり、他のメンバーと話合ったりもあるので、時には年齢の近い先輩が声掛けたりしてあげるのが、一番。出来れば少々難しいかも知れんが、新入会員の方から先輩方に積極的に近づく努力もお願いしたい。これは新入会員の「努力目標」にして下さい。

4) 増強・退会防止 政界でも話題になっている二世議員と同じような現象が当クラブでも創立38年になり、25名でスタートしたチャーターメンバーも残り3名となり、亡くなられた方、途中で退会された方22名で二世の入会3名（？）は一寸さみしいです。そこで、チャーターメンバー以外でも退会、亡くなられた方々のファミリーに入会者を掘り起こす旧い会員の大切な役目です。若い会員はJCを含め若い仲間（友達）を増やしクラブの若返りに力を入れて欲しい。

退会防止については、基本的には退会は個人の自由です。退会者が出了場合儀礼的にも担当者が慰留するのが、当然ですが、退会の微候は前以てわかるので、その理由をお聞きし、クラブに対する不満・意見・希望等、或程度反映出来るものは受け入れ、どうしようもない案件は妥協せず退会に応じる。増強と退会は密接な関係があるので、入会時のインフォメーションは充分行い耳から聞くロータリーで入会したら守るべ

く最低限の義務と責任は理解してもらう。当クラブの「ようこそ海南東ロータリークラブ」4頁の小冊子ですが、簡潔でわかりやすく出来ていますので、お渡しするだけでなく受け取る側と渡す側で読み返すことにより、理解を深めて頂く。そうする事により、ロータリーを知らず入会し知らぬままロータリーが面白くないと言ってやめる人はなくなると思う。旧い人でロータリーを知らないでやめる人はないので、ロータリアンとしてクラブ内での居場所がなくなつてやめようかとおもうのでしょうから「憂き晴らしの会」「役職卒業委員会」とかつくつたら?やめないかも?

5)その他 鈴木さん屋敷の世界遺産への追加登録へ海南3ロータリークラブとしてどう関わるか?この件は改めて吉田さんからご説明があると思います。その節はよろしく。

9. 米山奨学生 お別れのあいさつ 代 向斐 様



長い間、お世話になりました。海南東ロータリークラブに大変お世話になり、本当に感謝しています。ロータリーの「奉仕」の精神は自分の人生に影響を与えてくれました。自分のためではなく、人々の幸せのため、できるだけ自分の力を出すことを心に深く感じました。日本の方の素晴らしいところ、優しい心を知りました。これからは、日本と中国の友好の架け橋となるように自分の力を尽くしたいと思います。また、機会があれば、中国にお越しください。お会いし、案内したいです。有難うございました。

10. 閉会点鐘

次回例会

第 1741 回例会 25 年 4 月 1 日(月)

18 : 30~ 藤白神社「神田屋」花見例会



ニコニコ・BOX

小椋 孝一君

宮崎中央 R C へ行きました。

田中 祥秀君

先週、卓話させていただきました。

谷脇 良樹君

宮崎の例会出席時に色々な資料を戴きました。後日、発表します。

柳生 享男君

3 月 20 日、21 日と宮崎中央 R C を訪問しました。参加の方、お疲れ様でした。



国際ロータリー ニュース

ポリオ撲滅への呼びかけ

3 月 14 日、米国の首都ワシントン D. C. にある国會議事堂前にロータリアン、ビル・ゲイツ氏、および世界ポリオ撲滅推進計画 (GPEI) の支援者が集まり、ポリオ撲滅キャンペーンへの引き続きの支援を呼びかけました。手足の自由を奪う恐ろしい病、ポリオの撲滅活動に参加してください。



スキルを生かす

ロータリー財団の新しい補助金では、ロータリアンが自分のスキルを生かせる方法が多くあります。例えば、職業研修チーム (VTT) では、自分の職業について学ぶだけでなく、現地の人々に研修を提供する機会もあります。また、プロジェクト向上プロセス (PEP) の試験段階も実施されており、水と衛生分野のプロジェクトで、ロータリアンが専門知識を生かしています。



四つのテストの由来

今から 60 年以上も前の大恐慌のさなか、一人のロータリアンが 4 項目からなる簡明な倫理指針を考案しました。この指針は、窮地にあった彼の会社を救うのに役立ったのです。この指針が表現していた内容や信条はまた、ほかの多くの人たちに対しても、倫理的羅針盤を提供することになりました。やがて、国際ロータリーによって採用され、広く知れ渡ることになりました。今日では、ロータリーの基本理念の一つとなっています。今世紀におけるロータリーの最も素晴らしい声明の一つと言ってもよいでしょう。

The story behind



「言行はこれに照らしてから」
真実か どうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるか どうか

四つのテストは、緊張と混乱と不確実性に満ちたこの世界のただ中に、清新で明るさにあふれた未来展望を与えてくれます。